

1学年便い 1月

No.9 H27.1.13

謹賀新年

あっという間に2学期も終わりました。振り返ってみてどんな学期だったでしょうか。1学期の緊張感もなくなり、慣れがダレになってしまった人。学習に身が入らず成績がガタ落ちした人。毎日同じことで注意される人。逆に、いろいろな行事などに積極的に参加してくれる人。コツコツと着実に学習を積み重ねている人。何事にもまじめに一生懸命取り組んでいる人。人の嫌がるようなことでも快く引き受けてくれる人。みなさんは上記のどれに該当する人でしょうか。果たしてこのままで自分の希望する進路に進めるかどうかもう一度よく考えてみてください。人生の中でチャンスというものはそう何度も巡ってくるものではありません。少ないチャンスを確実にものにするには、やはり日頃の心構えがものをいいます。「備えあれば憂いなし」です。目先の楽しさよりも自分の将来をしっかりと見据えて、今何をしなければならぬのかをよく考えて毎日を大切に過ごしてください。新しい年を迎えるに当たってもう一度よく自分を見つめ直してみてください。

今月は入試等の行事があり、日程に変更があります。注意して下さい。

1月の行事予定

1日(木)	校舎施錠
3日(土)	校舎施錠
8日(木)	始業式・頭髪指導
9日(金)	推薦入試・自宅学習
10日(土)	推薦入試判定会議
12日(土)	成人の日(祝日)
13日(火)	推薦入試合格発表
20日(火)	一般入試・自宅学習
21日(水)	小論答練



2月の行事予定

4日(水)	文理選択(Aコース)
20日(金)	デートDV(午後)
23日(月)	行政相談員講話(5時間目)・薬物講演(6時間目)
24日(火)	カタリバ
25日(水)	カタリバ・学年集会
26日(木)	M日課



PTA 懇談会(12月6日)

PTA 懇談会が日立の天地閣で6日に行われました。土曜日の午後の忙しい中、大勢の保護者の方に参加して頂きました。内容は学年主任の神永がST・Sコース・A・Bコースの学習面の著しい成長と生活面の様子や変化を説明しました。次に進路指導部長の滑川先生が3年生の進路状況の報告や今年度から始めたAコースの取り組みなどを説明してくれました。次に生徒指導部長の五月女先生から1年生の生徒状況や、生徒としての心得等について楽しく説明してくれました。その後、副主任・担任・副担任から挨拶や楽しい話をしてくれました。その後、約1時間クラス担任と懇談会が行われました。とても有意義な楽しい懇談会が開かれました。



生徒会本部役員選挙(12月18日)

国政の衆議院選挙及び県政の県議会選挙も12月14日に選挙がありました。

選挙権は、20歳からですが、選挙権が持てる年齢は、各国の事情によってさまざまです。早い国では16歳(ブラジル、キューバなど)からなどがありますし、21歳からという国もあります。また、ヨーロッパの国の多くでは18歳からとされています。選挙権を持つのは何歳からが適当か、ということは多くの議論がされているところですが、日本では昭和20年の衆議院議員選挙法の改正で、それまでの25歳から満20歳に引き下げられ、今日まで続いています。

現在、国では「日本国憲法の改正手続に関する法律(国民投票法)」が施行されるまでに、年齢満18歳以上満20歳未満の者が国政選挙に参加できること等となるよう、公職選挙法の選挙権年齢や民法の成年年齢などを検討し、必要な法制上の措置をとるものとされています。どちらにしても、民主主義の原点ですのでしっかりとこの機会に考えましょう。

本校では会長 北野 舞空(2-4) 副会長 書記 山内 航希(1-5) 会計 本田 光(2-4)・菊池 陸(1-7)以上の皆さんが役員になりました。どうか、しっかり舵取りをお願いします。



終業式（12月22日）

12月22日に終業式が行われました。

内容は

1. 校歌斉唱 2. 学校長講話 3. 賞状伝達 終業式後 生徒指導部長の話がありました。

そこで校長先生の話は、今年度は校舎のリニューアルに伴い生徒の皆さんには様々な点で不便をかけます。しかしながらその不便をプラスに変えて下さいという話でした。

プラスに変え成果をあげてくれたのは運動部では野球部が関東大会に出場したこと。女子バスケット部がウインターカップに出場すること。女子ソフトボール部が全国選抜大会に出場すること。多くの感動を与えてくれたこと。大変素晴らしいことであるという話がありました。また文化部は、総文祭があったこと。吹奏楽部がこれから期待できることの話がありました。学習面では私立大学に103名の生徒が決まったこと。また、Aコースから推薦入試で茨城大学に2名合格したこと。様々な検定に合格をしたこと。多くの生徒が1年間頑張った事の説明がありました。

最後に奇跡は日々の努力の結果が奇跡を生むのである。また、明秀は活気がある。文武共に頑張っている。その事に校長として大変誇りに思います。そして、良き伝統が生まれてつくられていく。これからもっと期待したい。そのような話がありました。

生徒指導の話は冬季休業中の注意として体調管理に注意すること。家で親に感謝の気持ちを持ち手伝いをすること。3学期は1年の集大成なので目標を立てしっかり準備すること。等の話がありました。

